

つるぎ町地域公共交通活性化協議会
並びにつるぎ町地域公共交通会議
会 議 録

平成 2 9 年 6 月 2 日
つるぎ町地域公共交通活性化協議会
つるぎ町地域公共交通会議

召集した場所	つるぎ町農業構造改善センター 2階 視聴覚室					
開閉会の日時	平成29年6月2日 午後2時 開会 ～ 午後3時00分 閉会					
役員の出席又は欠席の状況						
出席者（13名） 欠席者（0名）	会 長	兼西 茂	出 席	委 員	森 睦義	出 席
	副 会 長	大垣 浩志	〃	〃	新藤 一美	〃
	委 員	澤田 篤也	〃	〃	高田 大輔	〃
	〃	宮田 崇	〃	〃	中川 浩	〃
	〃	小坂 重夫	〃	オブザーバー	坂尾 貴之	〃
	〃	上家 洋子	〃	〃	西岡 英樹	〃
	〃	漆原 康富	〃			
会議録署名者として氏名された者の氏名		委 員		上家 洋子		
				宮田 崇		
説明のため会議に出席した者の職氏名		【事務局】 つるぎ町 まちづくり戦略課		つるぎ町まちづくり戦略課 課長 武田 康弘		
				同 主幹 猪岡 恭治		
				同 係長 藤本 将也		
付 議 事 件	別紙のとおり					
会 議 次 第	次のとおり					

議事

1 平成28年度つるぎ町コミュニティーバス運行報告について

- 1) つるぎ町コミュニティーバスの経緯及び概要の説明
- 2) 平成28年度の利用実績

- ・コミュニティーバス全体の利用者数20,247人（過去最高）日平均乗車人数55.5人（うち幹線利用者数：14,248人、うちフィーダー利用者数：5,999人（過去最高））
- ・17地区のフィーダー系統で利用が多いのは、【半田地区：④猿飼・白石・高岩地区 12.3人/日】
【貞光地区：⑦柴内・白村地区 21.5人/日】【一字地区：⑮久藪・大野・伊良原地区 9.2人/日】
- ・フィーダー系統については、11月が最も利用が多く、1月が最も利用が少ない状況
- ・コミュニティーバス全体では、3月が最も利用が多く、1月が最も利用が少ない状況

【承認】

2 フィーダー系統の路線変更について

- 1) ⑪川見・三木枋・日浦地区において、利用者不在のため端山局前から日浦多目的共同施設までの片道1.8kmをカット
- 2) ⑰錦谷・中野地区において、利用者不在のため、廣澤橋三差路から小谷までの片道1.2kmをカット

【承認】

3 その他

- 1) つるぎ町生活交通確保維持改善計画の作成については、国から現段階で様式等が示されていないことから今後、計画ができ次第に、書面会議にて審議を図る予定

【承認】

- 2) 現在のコミュニティーバス料金体系について、今後、住民に理解が得られるような料金体系となるように検討を進めていく

【承認】

- 3) つるぎ町地域再生計画実施状況報告

【承認】

この会議は、内容が真正であることを認め署名する。

平成29年6月21日

つるぎ町地域公共交通活性化協議会

署名者 委員 上 家 洋 子

署名者 委員 宮 田 崇